

【大曲出張所編】

このシートは、

2019

調査実施分

No.

130

2018

ファシリティコスト分

58,462 人

北広島市 公共施設カルテ

調査実施年度

平成31年度

施設名	大曲出張所			
-----	-------	--	--	--

大分類	行政系施設	中分類	庁舎等	施設番号	130
-----	-------	-----	-----	------	-----

所管部課	大曲出張所
------	-------

1 土地データ

所在地 (地区)	大曲柏葉1丁目2番地3 (大曲)	敷地面積	6,658 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ

複合・併設施設	-			建築年度	平成2年度
建物構造	SB	延床面積	159 m ²	経過年数	29年
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト	63,600千円	法定耐用年数	41年	市民1人当たり更新コスト	1,088円/人

3 管理運営データ

利用状況	H28年度	H29年度	H30年度	平均利用者数	管理形態			
		41,216人	40,696人	38,632人	40,181人	市直営		
ファシリティコスト 平成30年度分 施設コスト ①施設維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(千円)		内 訳		金額(千円)	
	収 入	利用料等		-	支 出	①施設維持コスト	修繕料	70
		国費		-		火災保険料	2	
		道費		-		維持管理委託料	410	
		その他		2		敷地借上料	-	
		市費(一般財源)		10,609		工事請負費	-	
	合 計			10,611	その他維持費	-	小 計	482
					②施設運営コスト	人件費	9,447	
						光熱水費	430	
						運営委託料	-	
				その他運営費		252		
				小 計	10,129			
				合 計(①+②)	10,611			
コスト計算	平均利用者数1人当たり		市民1人当たり		延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	264円/人		182円/人		66,736円/m ²			



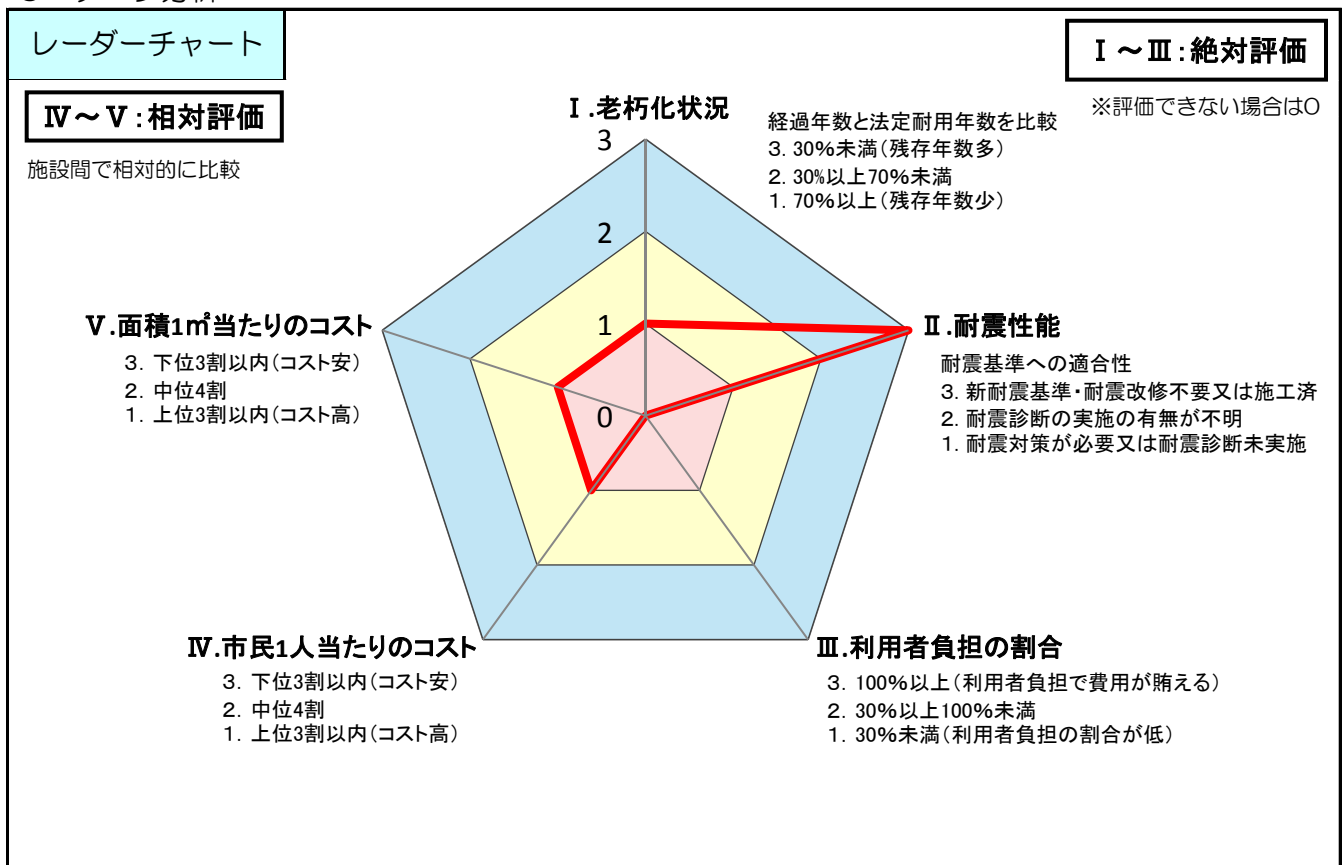
4 修繕履歴

実施年度	内容	工事費(千円)	実施年度	内容	工事費(千円)
H25	機械警備設置	460			
H26	屋根塗装修繕	552			
H28	外部排水管補修	67			
H28	駐車場アスファルト及び縁石補修	357			
H29	排水修繕	49			
H30	自動ドア修繕	30			
H30	駐車場砂利敷修繕	40			

5 特記事項

収入その他は、コピー代

6 データ分析



レーダーチャートで示す5つの指標

I. 老朽化状況	<p>建物の老朽化を示す指標 (%) 建物の経過年数と法定耐用年数を比較して老朽化率を%表示 (経過年数÷法定耐用年数) 数値が高いほど老朽化が進んでいる。</p>	71 (%)
II. 耐震性能	<p>建物の耐震安全性を示す 耐震性能の有無と対策の必要性を表示 耐震性能あり：新耐震基準で建設されているか、診断結果で対策不要か 対策実施済。</p>	耐震性能あり
III. 利用者負担の割合	<p>ファシリティコストに対する利用料等(利用者負担の割合)を示す指標 利用料等÷ファシリティコスト(施設維持管理コスト) 数値が高いほど、利用者負担の割合が高く、収支のバランスが取れている。 利用料等が発生しない施設は1、ファシリティコストが発生しない施設は3。</p>	- (%)
IV. 市民1人当たりのコスト	<p>市民1人当たりの施設維持管理にかかるコストを示す指標 支出合計÷人口 数値が高いほど、市民一人あたりが負担する金額が大きくなっている。</p>	182 (円/㎡)
V. 面積1㎡当たりのコスト	<p>延床面積1㎡当たりの施設維持管理にかかるコストを示す指標 支出合計÷延床面積 数値が高いほど、施設規模に比べて施設維持・運営にコストがかかっている。</p>	66,736 (円/㎡)
総合評価	<p>経過年数から老朽化が進んでいると判断(I)。耐震性能を有している(II)。 利用者負担は評価できない(III)。市民一人当たりのコストが大きい(IV)。 市内全施設の相対的な比較では、㎡あたりの施設維持コストは高い(V)。</p>	